

人々とともにある科学技術を目指して～3つのビジョンと7つのメッセージ～

「科学技術理解増進政策に関する懇談会」報告書(概要)

科学技術理解増進活動の意義

科学技術に対する関心と基礎的素養を高める
科学技術をリードしうる人材層を厚く育む

3つのビジョン

7つのメッセージ

1. 「社会のための科学技術」実現のために

今後は「社会のための科学技術」という観点を重視。
科学技術をわかりやすく親しみやすい形で人々に伝え、
対話を深めて人々の考えを汲み取り、
科学技術活動に反映させていく活動(アウトリーチ活動)を推進。
大学等における組織的な取組、競争的資金制度等での予算計上

2. 「科学技術に関する知識や能力」の向上のために

人々の科学技術に関する知識や能力を高め、
その上に、いわば科学技術文化の形成を目指す。
このため、成人に身につけて欲しい科学技術に関する
知識・技能・物の見方の具体像(科学技術リテラシー像)を策定。
2005年から準備開始

3. 「伸びうる能力」を伸ばしていくために

「出る杭」を打つ文化から「長所」を伸ばす文化へと転換し、
中堅層を厚く、ピークを高くしていくことが必要。
このため、高校、大学、学協会等が連携して
「伸びうる能力」を伸ばす。
スーパーサイエンスハイスクールの拡充、高大接続の拡大、
国際科学技術コンテストの推進

科学技術理解増進活動を担う
機関 人々へのメッセージ

(1)教育機関に望む

理科・数学(算数)教員の養成及び研修等の支援を行い、学校教育における科学技術に関する教育を充実しよう。

(2)家庭に望む

親子で科学技術に触れる機会を見つけ、科学技術の道を目指す子どもたちを励まそう。

(3)科学館・博物館・コーディネート機関に望む

芸術等の表現方法を取り入れつつ、企画や活動手法を十分に工夫し、科学技術の魅力を伝えよう。また、学校等との連携・橋渡しを進めるコーディネート機関を育成・充実しよう。

(4)企業に望む

科学技術理解増進活動を積極的に進めるとともに、博士号取得者等優秀な人材を多様な分野で採用・登用するなど、科学技術に関する職業の魅力を高めて欲しい。

(5)メディアに望む

科学技術に関する情報を、わかりやすく親しみやすく十分に伝えて欲しい。

(6)地方自治体に望む

地域の教育関係機関や経済・産業界と連携し、住民の科学技術に対する興味関心の喚起や人材育成に取り組んで欲しい。

国への
メッセージ

科学技術理解増進活動は科学技術振興の重要要素に位置づけられる不可欠な活動。予算の大幅投入等の英断措置を早急に講じることを強く要望する。